

農林水産統計調査におけるPDCAサイクル点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00500215
基幹・一般の別(選択記入)	基幹統計調査
調査の名称	作物統計調査（令和2年産飼料作物の作付（栽培）面積、えん麦（緑肥用）の作付面積）
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/> 月例経済報告に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/> その他（現状把握や関係施策立案の参考資料等として活用）
特記事項	

点検・評価事項等 点検・評価項目	調査計画との整合性				不整合が生じている場合の対応状況		
	整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)	
I 調査計画との整合性確保等の観点	1 調査の目的	整合	結果の利活用実態 (特記事項)	その他（ ）			
	2 調査対象の範囲※	整合	調査対象地域 その他（ ） (特記事項)	調査対象産業			
	3 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	整合	母集団情報 全数層・抽出層の設定 その他（ ） (特記事項)	抽出方法・抽出基準 対象数の算定			
	4 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間※	整合	調査票 調査期日・期間 (特記事項)	調査事項 その他（ ）			
	5 報告を求めるために用いる方法※	整合	調査方法 民間委託の範囲 (特記事項)	調査系統・組織 その他（ ）			
	6 報告を求める期間※	整合	調査実施期間(始期・終期) 調査の周期 (特記事項)	調査票の提出期限 その他（ ）			
	7 集計事項※	整合	未集計 復元推計 (特記事項)	未公表 その他（ ）			
	8 調査結果の公表の方法及び期日※	整合	公表実施時期 e-statの掲載 その他（ ） (特記事項)	公表媒体 閲覧表			
	9 使用する統計基準	整合	独自基準の採用 その他（ ） (特記事項) 調査計画上、統計基準を使用することになっていない。	独自基準の説明			
	10 調査票情報の保存期間及び保存責任者	整合	保存期間 保存方法 (特記事項)	保存責任者 その他（ ）			
	11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	整合	立入検査対象事項 (特記事項)	その他（ ）			
	12 不整合は生じていないものの、 改善を検討（予定）している事項	検討（予定）している事項の有無 (選択記入)		検討（予定）している事項の概要 (自由記入)	対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
		あり		現行調査手法を再検証し、効率的な調査手法の導入及び調査結果精度の維持・向上等、作付面積統計作成手法の総体的な改善に向けて検討する。	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	効率的な作付面積の把握手法について検討を進め、利活用部局との調整の上、調査計画の所要の見直しを行う。

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

Ⅱ 必要な精度の確保・向上の観点	1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
		精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択 (複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
		達成精度(実績精度)	関係団体への全数調査のため、目安とする指標は設定していないが、回収率(実績)は右記のとおり。	—	飼料作物、えん麦(緑肥用)：99.1% (令和2年産調査)	飼料作物、えん麦(緑肥用)：97.5% (令和元年産調査)	飼料作物、えん麦(緑肥用)：93.8% (平成30年産調査)
		回収率・回答率					
		回収標本数					
		カバレッジ					
		その他					
		○ 設定なし					